

講義シラバス

科目名	就職講座 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年		1年生		
講師名	大谷 奈津美	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校を卒業後、札幌市内百貨店のDiorで美容部員として経験を積み、社内資格であるスキンケアスペシャリストの資格を取得。その後、弊社で職員として勤務。 広報・教育・就職の活動に関わる。							

【授業を通じての到達目標】

自らが美しくなるための向上心を持ち続け、セルフプロデュースに尽力し、幅広い美容の知識・技術、接客を身につける。
セルフプロデュースと幅広い学びを通して美容の基礎を身につける。
産学連携を通し、今の美容業界を知り様々な企業を知る。

【学習内容】

美容の仕事に就くために必要な就職活動を実践する。
内定を勝ち取るために必要な準備をする。
就職したい業界、企業を見つける。

【使用教科書・教材・参考図書】

Hand-book of Life Style

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

企業調べ、自己分析

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/15・18)	【就職結団式】 内定に必要なことを考え、実践できるようになる。 業界講話を通して、就職活動計画表を作成する ・就職活動の心得、相手に与える印象について ・就職活動の学内ルール	⑨ (11/24・27)	目指す職種企業の企業検索をし、現在の採用状況を把握し今後の就職活動計画を立てる。 ・企業検索 ・説明会参加時の諸対応
② (9/29・10/2)	【到達目標】 自分にとって働く事とは何かを考え、卒業後の自分のイメージが出来るようになる。 内定に必要なことを考え、実践できるようになる。 ・就職活動の学内ルール ・就職活動マナー	⑩ (12/1・4)	【到達目標】 相手の印象に残るプレゼンテーションを考え、相手に伝わるプレゼンテーションが実践できるようになる。 ・自己PR、この業界を目指すきっかけ、自分にとって働くこととは
③ (10/6・9)	【到達目標】 求人の方を学び、将来自分が生活に必要な金銭感覚をイメージ出来るようになる。 ・求人票の見方 ・総支給額と手取り金額の違い ※学園祭準備 (小テスト3点)	⑪ (12/8・11)	【到達目標】 履歴書の作成、エントリー準備を通して就職活動に入る準備をする。 ・エントリーシート対策 ・履歴書の作成(志望動機、自己PR)
④ (10/13・16)	【到達目標】 就職活動における正しい諸対応について学び実践できるようになる。 ・プレゼンテーションの実践(自己PR・志望動機) ※Hyper-QU実施 * 学園祭準備 (小テスト2点)	⑫ (12/15・18)	【到達目標】 就職活動における企業とのメール連絡のやり取り(webメール)について理解し実践できるようになる。 ・メール対応の心得 ・送り方について ・冬休みの過ごし方について
⑤ (10/20・30)	【到達目標】 面接方法を学びそれぞれの方法に合わせた対応が出来るようになる。 ・オンライン面接、対面面接 * 授業アンケート実施 10月23日:2組は学園祭のため休講 10月27日:1組は会議の為のため休講 (小テスト3点)	⑬ (1/19・22)	【到達目標】 面接対策を通して相手に伝わるプレゼンテーションができるようになる。 ・面接練習、履歴書について ・冬休みの過ごし方について (小テスト3点)
⑥ (11/3・6)	【到達目標】 職業人で必要となる諸対応を学び、実践できるようになる。 ・企業様とのやりとりのマナー ・学内推薦基準のおさらい (小テスト3点)	⑭ (1/26・29)	【到達目標】 ① 定期試験 模擬面接 試験内容:履歴書提出、模擬面接 これまで学びを発揮し課題を発見し就職活動に活かすことができるようになる (配点:30点)
⑦ (11/10・13)	【到達目標】 就職活動に必要な書類やその提出方法を学び、書類作成できるようになる。 ・お礼状の作成、封筒の宛名の書き方について ・履歴書 (小テスト3点)	⑮ (1/31)	【定期試験】 ② 定期試験 参観日 これまで学んだ技術・知識・接客をお客様のご要望にあった施術を提案する自身の成長と課題を再認識することができるようになる (配点:30点)
⑧ (11/17・20)	【到達目標】 面接で聞かれる質問を理解し、質問に対して自分の考えをまとめることができるようになる。 ・面接で聞かれる質問 ・企業が知りたいこと ・プレゼンテーションの実践(この職業を目指したきっかけ)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

積極的に取り組む。
他者の発表を参考にして自分の発表を活かす。

講義シラバス

科目名	メイクアップアドバンス	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	本田麻美 大友梨愛 石塚絢	講師 プロフィール	本田 美容部員として約10年勤務後、ヘアメイクサロンで約5年勤務。現在フリーランスのヘアメイクとして活動中						
【授業を通じての到達目標】									
メイクアップの基礎を応用し、化粧品・ツールの使い方を理解する パーツごとの基礎知識を深めタッチアップで表現できるようになる									
【学習内容】									
メイクの基礎を活かしながらモデルが望むメイクを表現できるようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具、筆記用具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/16)	【到達目標】教材以外を使用しセルフメイク オリエンテーション シラバスの確認 自己紹介 セルフメイク 2点				⑨ (11/18)	【到達目標】色々なチークののせ方、リップののせ方が出来るようになる チーク・リップの色々なのせかたを学ぶ 3点			
② (9/30)	【到達目標】ツヤ肌を作れるようになる ベースメイク応用(ツヤ肌) 3点				⑩ (11/25)	【到達目標】テーマ別のメイクが出来るようになる オフィスメイク 3点			
③ (10/7)	【到達目標】マット肌を作れるようになる ベースメイク応用(マット肌) 3点				⑪ (12/2)	【到達目標】テーマ別のメイクが出来るようになる パーティーメイク 3点			
④ (10/14)	【到達目標】色々な眉を描けるようになる 相モデルが希望する眉を描けるようになる 3点				⑫ (12/9)	【到達目標】テーマ別のメイクが出来るようになる クリスマスデートメイク 3点			
⑤ (10/21)	【到達目標】色々な眉を描けるようになる 相モデルが希望する眉を描けるようになる 3点				⑬ (12/16)	【到達目標】相モデルが希望するメイクの練習 テスト対策 3点			
⑥ (10/28)	【到達目標】目の形にあったアイメイクができるようになる 目のタイプに合ったアイメイク 2点				⑭ (1/20)	【到達目標】相モデルが希望するメイクの練習 テスト対策 3点			
⑦ (11/4)	【到達目標】無難な色以外のカラーメイクができるようになる カラーを使用したアイメイク 3点				⑮ (1/27)	【定期試験】60 相モデルが希望するフルメイク			
⑧ (11/11)	【到達目標】色々なチークののせ方、リップののせ方が出来るようになる チーク・リップの色々なのせかたを学ぶ 3点				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物は小テストマイナス1点									

講義シラバス

科目名	ネイルテクニック I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	平川恵子 坂下瑞綺 久野一紗	講師 プロフィール	平川: 日本ネイリスト協会本部認定講師、長きにわたり自宅ネイルサロン経営の傍ら、専門学校での技術指導を続ける、ネイル施術の他、ネイリスト・ジェル検定試験官、着物着付けなど多岐に渡り活動中 坂下: 13期卒業生。ネイリスト13年目。アイリスト11年目。ネイリスト検定1級・ジェル検定上級・ネイルサロン衛生管理士・美容師免許等々を取得。ネイルサロン・アイラッシュサロンへの勤務を経て現在は独立し、オーナー兼技術者としてプライベートサロンを経営。コンテスト出場経験あり。 久野: 札幌ベルエポック美容専門学校卒業。保持資格: ネイリスト技能検定3~1級、JNAジェルネイル技能検定初級~上級など。経歴: ネイルサロンで勤務経験を積み、現在は独立しネイルサロンを経営。手書きデザインや、スカルプデザインが得意						

【授業を通じての到達目標】

後期はジェルネイルを中心に学び、高い技術を目指す。
トレンドに敏感になり様々なデザインを作成できるようになる。

【学習内容】

ジェルネイルの施術方法、アートレベルを上げる、アートチップの作成
相モデルでの技術向上。ジェルネイルの基礎知識を理解しテーブルセッティングが出来るようになる、ジェルカラーリングを覚える

【使用教科書・教材・参考図書】

ネイル教材一式、ノート、筆記用具、色鉛筆、雑誌など

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

定期的に行う筆記テストに向けた自主学習(範囲は告知)
ジェルネイル検定初級試験に向けた技術練習、筆記対策
複数のアート練習

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/15)	【到達目標】 ジェル初級検定の導入、セッティング説明 (ジェルの道具や授業前に準備する物確認、ジェルネイルの基礎知識、注意事項、ジェル硬化時間の説明、筆のおろし方、など)⇒確認 後半⇒ハンドでジェルカラーリング(ファイリング、ベース、カラー、トップ)	⑨ (11/17)	【到達目標】 トレーニングコートの説明 自分の爪にジェルカラーリングし、リムーブまで出来るようになる (ファイリング、ドライケア、サンディング、カラーリング「ワンカラー、グラデーション」、リムーブ説明、練習)
② (9/29)	【到達目標】 前半⇒相モデルでジェル検定の工程確認 後半⇒1週目のハンドでピーコックアート練習	⑩ (11/24)	【到達目標】 チップをオーバル、バレリーナにファイリング(5本ずつ) 色々なジェルカラーリングの作り方を覚える 小テスト5点
③ (10/6)	【到達目標】 相モデル片手5本でピーコックアートが出来るようになる (ベース、カラー「赤のワンカラー+ピーコック」、トップの塗布、) ジェル初級検定筆記対策 小テスト5点	⑪ (12/1)	【到達目標】 色々なジェルカラーリングの作り方を覚える 小テスト5点
④ (10/13)	【到達目標】 相モデル片手5本(右手)で第二課題右手通し ハンドで左手通し ジェル初級検定筆記対策 小テスト5点	⑫ (12/8)	【到達目標】 色々なジェルカラーリングの作り方を覚える 小テスト5点
⑤ (10/20)	【到達目標】 相モデルで両手10本、第二課題通し タイムトライアル ジェル初級検定筆記対策 小テスト5点	⑬ (12/15)	【到達目標】 色々なジェルカラーリングの作り方を覚える 小テスト5点
⑥ (10/27)	【到達目標】 相モデルで両手10本、第二課題通し タイムトライアル ジェル初級検定筆記対策 小テスト5点	⑭ (1/19)	【到達目標】 テーマに沿ったデザイン画を詳細に描くことが出来るようになる (定期試験に向けたデザイン画を作成しアートの練習)
⑦ (11/3)	【到達目標】 検定日 ジェルネイル技能検定試験初級 実技試験・筆記試験	⑮ (1/26)	【定期試験】60 テーマに沿ったアートチップ(10枚1セット)作成
⑧ (11/10)	【到達目標】 ジェルアート フレンチ、グラデーション 小テスト5点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)	

【履修に当たっての心構え・留意点】

●評価方法
評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

講義シラバス

科目名	エステティックテクニックⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	藤村 麗	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業。CIDESCO国際ライセンス、AJESTHE認定講師、AEA上級工認定ステーションなどの資格を保持。大手エステサロンや脱毛サロンなどで勤務。現在は、専門学校でエステティックの授業を担当させて頂きながら個人サロンを経営。						

【授業を通じての到達目標】

フェイシャルエステティックの基礎理論と知識を習得し、肌悩みに応じた的確なカウンセリングと効果的なホームケアアドバイスができるようになる。現場で求められる言葉遣いや所作を体現できるようになる。

【学習内容】

フェイシャルエステの基礎知識、手技、動作、実技授業(フェイシャルトリートメントの一連の流れ)

【使用教科書・教材・参考図書】

新エステティック学 技術編Ⅰ
オーセリュールモイスチャー、ユイール ユニバーサル
配布済みのプリント、ファイル ※持ち物一覧の記載の物一式

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】次回からの授業をスムーズに受ける準備ができるようになる		【到達目標】フェイシャルトリートメントができるようになる
① 2組9/15 1組9/18	・オリエンテーション シラバス、スケジュール、持ち物の確認 フェイシャル用の身だしなみ、ワゴンとベッドセッティング タオルワーク、クレンジングと洗顔の目的効果、コンサルテーション	⑨ 2組11/17 1組11/20	実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、マッサージ(軽擦法～揉捻法) 2) ホットタオル、パック、スポンジ、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト⑧ 3点 筆記(各種パックの成分効果)
② 2組9/29 1組10/2	【到達目標】クレンジングができるようになる 座学・各種クレンジング料と洗顔料の成分効果 実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト① 3点 筆記(クレンジングと洗顔の目的効果)	⑩ 2組11/24 1組11/27	【到達目標】フェイシャルマッサージができるようになる 座学・各種手技の復習(打法、振動法、圧迫法) 実技・マッサージ(全工程)、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト⑨ 3点 実技(揉捻法・正確性、気遣い、リズム)
③ 2組10/6 1組10/9	【到達目標】クレンジングができるようになる 座学・フェイシャルマッサージの目的効果 実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト② 3点 筆記(各種クレンジング料と洗顔料の成分効果)	⑪ 2組12/1 1組12/4	【到達目標】フェイシャルマッサージができるようになる 実技・マッサージ(全工程)、ホットタオル、パック、スポンジ、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト⑩ 3点 実技(打法、振動法、圧迫法、最後の軽擦法・正確性、気遣い、リズム)
④ 2組10/13 1組10/16	【到達目標】フェイシャルマッサージができるようになる 座学・各種手技の復習(軽擦法) 実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、マッサージ(軽擦法)、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト③ 3点 実技(クレンジング・正確性、気遣い、拭き残し)	⑫ 2組12/8 1組12/11	【到達目標】フェイシャルトリートメントができるようになる 実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、マッサージ(全工程)、ホットタオル、パック、スポンジ、ホットタオル、整肌 ※モデルに合った商材でトリートメントをする コンサルテーションシート作成 小テスト⑪ 5点 (コンサルテーションシート)
⑤ 2組10/20 1組10/23	【到達目標】フェイシャルマッサージができるようになる 座学・各種マッサージ料の成分効果 実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、マッサージ(軽擦法2)、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト④ 3点 筆記(フェイシャルマッサージの目的効果)	⑬ 2組12/15 1組12/18	【到達目標】フェイシャルトリートメントができるようになる 実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、マッサージ(全工程)、ホットタオル、パック、スポンジ、ホットタオル、整肌 ※モデルに合った商材でトリートメントをする コンサルテーションシート作成 小テスト⑫ 5点 (コンサルテーションシート)
⑥ 2組10/27 1組10/30	【到達目標】フェイシャルマッサージができるようになる 座学・各種手技の復習(強擦法) 実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、マッサージ(軽擦法～強擦法)、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト⑤ 3点 実技(軽擦法・正確性、気遣い、リズム)	⑭ 2組11/19 1組11/22	【到達目標】試験に向けて苦手を克服する 模擬試験・クレンジング～整肌まで
⑦ 2組11/3 1組11/6	【到達目標】フェイシャルマッサージができるようになる 座学・各種パックの成分効果 実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、マッサージ(軽擦法～強擦法2)、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト⑥ 3点 筆記(各種マッサージ料の成分効果)	⑮ 2組11/26 1組11/29	【定期試験】60 実技試験 50点・・・フェイシャルトリートメント 筆記試験 10点・・・コンサルテーションシート
⑧ 2組11/10 1組11/13	【到達目標】フェイシャルマッサージができるようになる 座学・各種手技の復習(揉捻法) 実技・クレンジング、拭き取り、洗顔、ホットタオル、マッサージ(軽擦法～揉捻法)、ホットタオル、整肌 コンサルテーションシート作成 小テスト⑦ 3点 実技(強擦法・正確性、気遣い、リズム)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	検定対策(化粧品検定)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	高木 佳子□	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアブラシメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュインストラクターを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接客、マナー、化粧品検定、インバウンド等の授業を担当。□						

【授業を通じての到達目標】

皮膚の基礎知識、化粧品の基礎知識を学び「美容を語れる人」を目標に化粧品検定2級の合格を目指す

【学習内容】

＜授業前の準備＞・・・化粧品検定3級Web合格(間違えがちな化粧品の知識について正解を学ぶ)
 ...準2級内容を自ら学習する(キレイを引き出すための化粧品の基本的な使い方を学ぶ)
 2級範囲・・・美容皮膚科学に基づいて、肌悩みに合わせたスキンケア、メイクアップ、生活習慣美容など、トータルビューティを学ぶ。美肌に導く、幅広い美容知識を習得できるようになる。
 2級合格後卒業までに1級を目指す□

【使用教科書・教材・参考図書】

準2級 3級検定対策テキスト(コスメの教科書)
 2級検定対策テキスト(コスメの教科書)
 問題集・筆記用具・ノート□

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

3級Web受験・準2級・・・各自で学習
 2級検定合格を目指し、自身で覚える為の工夫をする。宿題提出□

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/16)	【到達目標】1 授業内容を理解し、自身の目標設定を行う 3級・S2級習得内容を把握状況と質問 2級検定合格に向け、自身の勉強法など計画を立てる ＜3級検定合格、S2内容を理解し、2級検定を受講する＞	⑨ (11/18)	【到達目標】3 ＜肌を劣化させる要因＞ 2. 内的要因 3. 外的要因+内的要因 肌ダメージがどのように起きているのかを体の外側と内面からの要因に分けて理解できるようになる
② (9/30)	【到達目標】3 2級検定＜皮膚の構造としくみ＞ 皮膚の構造を断面図で理解する 皮膚表面の構造と表皮のしくみについて理解できるようになる	⑩ (11/25)	【到達目標】3 ＜骨格に合わせたメイクアップ＞について理解できるようになる ベースメイクテクニック(メイクアップの土台を作る) ポイントメイクアップテクニック(メイクアイテムによって理想の骨格に近づける) パーソナルカラー(似合う色の見つけ方)
③ (10/7)	【到達目標】3 ＜皮膚の構造としくみ②＞ 表皮のターンオーバー・バリア機能を担う3つの保湿因子について理解できるようになる	⑪ (12/2)	【到達目標】3 ＜生活習慣美容＞肌や身体の状態、生活習慣との関係を理解できるようになる 1.睡眠 睡眠とホルモン 2.食事と飲み物 6大栄養素 3.運動 運動の種類と特徴 4.入浴 全身浴の3大効果
④ (10/14)	【到達目標】3 ＜皮膚の構造としくみ③＞ 真皮の構造としくみ/皮膚の付属器官 皮膚の作用について理解できるようになる	⑫ (12/9)	【到達目標】3 ＜筋肉・ツボ・リンパ＞表情筋の特徴やツボ、リンパについて理解できるようになる 1.表情筋 身体と顔の筋肉のつき方の違い 2.美容に役立つ顔のツボ 3.リンパ リンパ管のしくみ□ □
⑤ (10/21)	【到達目標】3 肌タイプの見分け方とお手入れ・季節と肌 ＜肌悩みの原因とお手入れ＞ 1. 乾燥 肌が乾燥してしまうメカニズムと、肌悩みの状態と原因を知ること、最適なお手入れ方法を理解できるようになる。	⑬ (12/16)	【到達目標】3 模擬テスト 3級・純2級・2級 内容総復習 苦手箇所を理解し、検定に向け課題クリアできるようになる
⑥ (10/28)	【到達目標】3 ＜肌悩みの原因とお手入れ＞ 2. ニキビ・・・肌の中で何が起きているのか。ニキビの特徴とケア方法、思春期・大人ニキビを知る 3. 肌荒れ 肌荒れを起こしている時の注意点や肌悩みに合った対策を理解できるようになる	⑭ (1/20)	【到達目標】3 ＜検定前最終確認＞ 模擬テスト 3級・純2級・2級 内容総復習 苦手箇所を理解し、課題クリアできるようになる □
⑦ (11/4)	【到達目標】3 ＜肌悩みの原因とお手入れ＞ 4. 毛穴が目立つ、さまざまな原因とお手入れ方法を知る 5. シミのできるメカニズムを知って、シミ予防の方法を理解できるようになる 6. くすみのタイプ別原因とお手入れ方法を知る□	⑮ (1/27)	【定期試験】60 検定試験 日本化粧品検定実施 2級受講 試験時間50分 60問
⑧ (11/11)	【到達目標】3 ＜肌悩みの原因とお手入れ＞ 7. くまタイプに合わせたお手入れ方法を学ぶ 8. シワ・たるみ、さまざまなケア方法を理解できるようになる ＜肌を劣化させる要因＞ 1. 外的要因□ □	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
忘れ物・授業受講姿勢についての指導、必要項目のメモを取る□ 授業出席・遅刻の厳重管理と指導□			

講義シラバス

科目名	フレグランス & ボディケア	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生			
講師名	木村 早紀	講師 プロフィール	2013年札幌ベルエポック美容専門学校トータルビューティ科ビューティーアドバイザーコース卒業。在学中、札幌コレクションフィッティングアシスタントやベルエポックコンテスト本戦出場経験有り。 現在、フェイシャルエステサロン勤務フェイシャルエステの他にメイクアップの提供を担当。社内で行われたメイクアップコンテストにて新人スタッフの部、1位。翌年のコンテストでは総合2位の実績。							

【授業を通じての到達目標】

フレグランス・ボディケア商品の基礎と、企業概要を学び、理解を深めプレゼンテーションができるようになる

【学習内容】

沢山のフレグランス、ボディケア製品を試し香り、種類、違いを学び提案力を身につける。

【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具、ノート

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① 1組 (9/15)2組 (9/18)	【到達目標】フレグランスの役割と基本的な種類を理解する	⑨1組 (11/17)2組 (11/20)	【到達目標】製品の香り使用量、使用感を試しご紹介できるようになる
	オリエンテーション、フレグランスの基礎①(1点)		(L'OCCITANE)ブランドのコンセプトを理解する(3点)
② 1組 (9/29)2組 (10/2)	【到達目標】トップ、ミドル、ラストの構成を理解する	⑩1組 (11/24)2組 (11/27)	【到達目標】どのような成分と原料にこだわっているか理解する
	フレグランスの基礎②香りの構成(3点)		(THREE)ブランドのコンセプトを理解する(3点)
③1組 (10/6)2組 (10/9)	【到達目標】香りの代表的な系統を理解し分類できるようになる	⑪1組 (12/1)2組 (12/4)	【到達目標】製品の2種類の違いを説明できるようになる
	フレグランスの基礎③香りの系統について(3点)		(SHIRO)ブランドのコンセプトを理解する(3点)
④1組 (10/13)2組 (10/16)	【到達目標】香りの感じた印象を言葉で表現し、他者に伝えることができるようになる	⑫1組 (12/8)2組 (12/11)	【到達目標】
	フレグランスの基礎④香りの表現方法(3点)		フレグランスグループリサーチ 次週の外出に向けてのグループ分け、製品リサーチ、訪問先を決める(3点)
⑤1組 (10/20)2組 (10/23)	【到達目標】2種類のフレグランスの違いを理解する	⑬1組 (12/15)2組 (12/18)	【到達目標】百貨店でフレグランスの接客を体験しフレグランスの世界観を現場で学ぶ
	(CHANEL)フレグランスの歴史と世界観を学ぶ(3点)		フレグランスグループリサーチ(3点)
⑥1組 (10/27)2組 (10/30)	【到達目標】2種類のフレグランスの違いをご紹介できるようになる	⑭1組 (1/19)2組 (1/22)	【到達目標】プレゼンテーション用紙作成
	(DIOR)フレグランスの歴史と世界観を学ぶ(3点)		定期テスト対策(3点)
⑦1組 (11/3)2組 (11/6)	【到達目標】香りの魅力を伝えられるようになる	⑮1組 (1/26)2組 (1/29)	【定期試験】60
	(TIFFANY&CO)ラグジュアリーブランドのフレグランスのリサーチを行う(3点)		フレグランスプレゼンテーション シートの出来栄え、プレゼンテーション力も評価ポイントとし、定期テストを行う
⑧1組 (11/10)2組 (11/13)	【到達目標】ボディケア商品を使用しお客様のニーズに合わせてご紹介できるようになる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
	(LUSH)ブランドのコンセプトを理解する(3点)		

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	ヘアアレンジ&ファッション	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	國枝知夏 本田麻美	講師 プロフィール	本田 美容部員として約10年勤務後、ヘアメイクサロンで約5年勤務。その後フリーランスのヘアメイクとして活動中。						

【授業を通じての到達目標】

ファッションの歴史と基本を学び、トレンドを意識したコーディネートができるようになる。

様々なヘアアレンジを学び、自身の身だしなみを整えることができるようになる
トレンドのヘアアレンジ・歴史を知りヘアメイクで表現できるようになる

【学習内容】

ヘアセットの基礎を学び自分でもヘアセットできるようになる

【使用教科書・教材・参考図書】

・筆記用具・配布プリント・スマホ(タブレット) (そな他は講義毎に) 國枝

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9 / 16)	【到達目標】2点 シラバスの確認・自己紹介 年代別ファッション(1950年代代～)を理解することができる	⑨ (11/18)	【到達目標】3点 ウィッグで基本の巻き下ろし
② (9 / 30)	【到達目標】2点 年代別ファッション(~2000年代)について学びファッションにおけるトレンドの作られ方と現在のファッション傾向について理解することができる	⑩ (11/25)	【到達目標】3点 ウィッグで色々な巻き方を学ぶ
③ (10 / 7)	【到達目標】2点 骨格別と視覚効果について理解することができる	⑪ (12/2)	【到達目標】3点 編み込みを学ぶ
④ (10 / 14)	【到達目標】4点 自分の骨格に合ったコーディネートができる	⑫ (12/9)	【到達目標】3点 編み込みを入れたハーフアップを作る
⑤ (10 / 21)	【到達目標】2点 服のシルエット(〇〇ライン)について理解することができる	⑬ (12/16)	3点 相モデルで編み込みを入れたハーフアップを作る
⑥ (10 / 28)	【到達目標】4点 骨格に合わせ洋服のシルエットを意識しパターンを変えたコーディネートを考えることができる	⑭ (1/20)	3点 テスト対策
⑦ (11 / 3)	【到達目標】6点 ワードローブの中からトレンドを取り入れ自分の良さを最大限に引き出すコーディネートができる(発表)	⑮ (1/27)	【定期試験】60 アレンジを入れたハーフアップをウィッグで作成
⑧ (11/11)	【到達目標】2点 シラバス確認。使用道具の使用法確認。巻き降ろし	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

忘れ物はま小テストマイナス1点

講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	メイク:西村麻衣子 ネイル:山本麻美 エステ:棚村弘恵	講師 プロフィール	西村:年間1000名以上が来店するマイスタイルサロンラビューの共同経営者/パーソナルカラーや顔タイプ診断等の理論をもとに「似合う×なりたい」を叶えるメイクの提案を行う。イメージコンサルティングに関する企業研修講師の実績も多数。 山本:日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISM代表、福祉ネイリスト、サロンスタッフ技術指導(新人研修外部講師)、検定審査、スクール講師など長年にわたり携わる 棚村:皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるように努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
シニア・ジェンダー・カラー心理について学び外部実習に必要な知識・技術を習得し実践できるようになる (ポイントメイクテクニック・ネイルテクニック・エステテクニック)									
【学習内容】									
メイク: ネイル:ジェルの基礎知識、施術方法、接客、実習用サンプルチップの作成 エステ:サービス業を意識・役割と責任、専門技術者として施術のテクニックを身につける									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク: ネイル道具教材一式 エステ					メイク: ネイル:自主練習、デザインの参考資料準備など エステ:参考資料配布				
日時	授業計画				日時	授業計画			
	【到達目標】					【到達目標】(3点)			
① (/)	西村先生※小テストは2コマで4点分使用				⑨ 11/19	サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(所作)相モデル・ハンドマッサージ			
② (/)	西村先生				⑩ 11/26	サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(言葉使い)相モデル・ハンドマッサージ			
③ (10/8)	爪にジェルを施す時の手順と注意事項を覚える、接客、提案について覚える (ファイル〜リムーブまで、グラデ、フレンチなどチップで練習) 小テスト3点				⑪ 12/3	クライアントのお悩みに対してのマッサージ(力加減など)施術中の会話ができるようになる ショルダーマッサージ(相モデル)			
④ (10/15)	現場実習用のアート見本を作れるようになる アート説明、チップ作成 小テスト3点				⑫ 12/10	クライアントのお悩みに対してのマッサージ(力加減など)施術中の会話ができるようになる ショルダーマッサージ(相モデル)			
⑤ (10/22)	現場実習用のアート見本を作れるようになる アート説明、チップ作成 小テスト3点				⑬ 12/7	アウターケア (ホームケア・化粧品の使用法の説明ができるようになる)①			
⑥ (10/29)	現場実習用のアート見本を作れるようになる アート説明、チップ作成 小テスト3点				⑭ 1/21	アウターケア (ホームケア・化粧品の使用法の説明ができるようになる)②			
⑦ (11/5)	実際のお客様を想定し、見本を使い、ジェルネイルの提案ができ、ジェルネイルを施すことができるようになる (相モデル) 小テスト3点				⑮ 1/28	【定期試験】60 カウンセリング・化粧品説明・ケアアドバイスを行いメニューを考案、実践し目標達成することができるようになる (手順の確認・タイムを意識する)			
⑧ 11/12	【到達目標】 (オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	ヘルスプロモーション	必修 選択の別	選択必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年		1年生	
講師名	石綿 仁美	講師 プロフィール	北海道初の女性加圧スペシャルインストラクターとしてボディメイクを追求し、国家資格である柔道整復師として接骨院を開業。調理師・料理講師として「内側からの美」を提唱し、キッチンスタジオで料理教室主宰。「今食べたもの、今の姿勢、今の考え方…その積み重ねが未来の自分をデザインする」をテーマに、一生輝き続けるために「毎日コツコツ健康美」を習慣にするお手伝いをしています。						

【授業を通じての到達目標】

- 1.ヘルスプロモーションの意味を理解し、自ら実践できる
- 2.食事・運動・睡眠の3本柱を意識して、生活習慣を整える習慣を身につける
- 3.調理実習を通じて「美容と健康の食生活」を学び、セルフケアにいかせる

【学習内容】

- 1.理論学習:健康的な体づくりの基礎(栄養学・運動・睡眠・メンタルヘルス)
- 2.調理実習:美容・健康を意識した食事を調理・試食し、日常に取り入れる方法を学ぶ
- 3.自己分析:食生活チェックやプロポーションチェックを通じて、自身の課題を発見する

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

授業で得た知識を実践し、日々の健康日につなげること

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/17)	【到達目標】 授業の目的を理解し、「健康美」の重要性について理解する 1) シラバスの内容確認 2) プロの美の条件	⑨ (11/19)	【到達目標】 美容トレンドについて分析する 1) 流行の美容、嘘・本当を栄養学の視点から考える
② (10/1)	【到達目標】 太らない食べ方について理解する 1) 「血糖値」を意識して食品を選ぶ 小テスト配点 5点	⑩ (11/26)	【到達目標】 パーソナルレシピを考案することができる 1) 自身の悩みを解決するレシピづくり 小テスト配点 5点
③ (10/8)	【到達目標】 リバウンドしないカラダについて理解する 1) 基礎代謝とタンパク質について 小テスト配点 5点	⑪ (12/3)	【到達目標】 心に届く言葉、表現を理解する 1) 伝え方 2) プレゼン準備
④ (10/15)	【到達目標】 美肌、美髪に必要なことについて理解する 1) 良い油と水分補給について 小テスト配点 5点	⑫ (12/10)	【到達目標】 プレゼンテーションの準備 小テスト配点 5点
⑤ (10/22)	【到達目標】 むくみのメカニズムと小顔習慣について理解する 1) むくみの原因と改善方法 小テスト配点 5点	⑬ (12/17)	【到達目標】 ヘルスプロモーション実習コンテスト〈プレゼンテーション〉
⑥ (10/29)	【到達目標】 痩せるための睡眠について理解する 1) 睡眠のメカニズム 2) 睡眠と成長ホルモン 小テスト配点 5点	⑭ (1/21)	【到達目標】 コンテストメニューを楽しむ〈実習〉
⑦ (11/5)	【到達目標】 美腸と肌の関係について理解する 1) 腸内環境 2) 腸活について 小テスト配点 5点	⑮ (1/28)	【定期試験】60 定期試験
⑧ (11/12)	【到達目標】 外食、コンビニ術について理解する 1) 美容に良い組み合わせ 2) 選びたいもの	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

ヘルスプロモーション実践は日々の積み重ねです。半年後、今とは違う何かを得られるよう、毎日を大切に過ごしてください。調べ物等ありますので、端末の充電、筆記用具の持参は必須です。

講義シラバス

科目名	カウンセリング&プレゼンテーション	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	浅沼 和恵	講師 プロフィール	浅沼: 国産ブランドおよび外資系ブランドでのBA経験を活かし、ベルエポック開校当初より主にBAカウンセリングの授業を担当。これまで数多くの卒業生をBAとして育成してきた。 大谷: ベルエポック10期生。卒業後は札幌市内百貨店で美容部員として経験を積む。母校に戻り現在は学生サポートを行っている						
【授業を通じての到達目標】									
接客、販売員としての基本を学び、接客販売に必要なカウンセリング知識・技術、接客マナーを習得する。 傾聴スキル・質問力のポイントを学び、カウンセリング・プレゼンテーションが出来るようになる。									
【学習内容】									
接客ロールプレイを重ねることで、自然な笑顔や美しい所作、正しい言葉遣いを身につけるとともに、カウンセリングで重要な、コミュニケーション力と傾聴力を高める。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ノート・筆記用具・配布プリント					課題提出				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/17)	【到達目標】 小テスト2点 オリエンテーション この授業の必要性を理解し、自身が目指すカウンセリング像を見つける。				⑨ (11/19)	【到達目標】 小テスト3点 カウンセリングシートを活用したロールプレイを行い、答えやすい質問・話したくなる質問、さらにニーズを引き出す深掘り質問を習得する。			
② (10/1)	【到達目標】 小テスト3点 自身の第一印象や接客態度を映像で振り返り、改善することで印象を向上させる。				⑩ (11/26)	【到達目標】 小テスト3点 カウンセリングで得たお客様の情報を整理し、お悩みやご要望を理解する。			
③ (10/8)	【到達目標】 小テスト3点 お客様が安心して話せる環境を作り、心を開いて下さる為のコミュニケーション力を高める。①				⑪ (12/3)	【到達目標】 小テスト3点 さまざまな年代のお客様の肌悩みや生活背景まで理解し、ひとり一人に寄り添ったコミュニケーションが取れるようになる。			
④ (10/15)	【到達目標】 小テスト3点 お客様が安心して話せる環境を作り、心を開いて下さる為のコミュニケーション力を高める。②ロープレ実習				⑫ (12/10)	【到達目標】 小テスト3点 化粧品をマニュアル通りの説明ではなく、ひとり一人のお悩みに合わせた話法で魅力的に紹介できる。			
⑤ (10/22)	【到達目標】 小テスト3点 カウンセリング体験の事前準備を行い、何を学ぶのかを明確する。公共の場で求められるマナーや行動を理解する。				⑬ (12/17)	【到達目標】 小テスト3点 カウンセリング～肌トラブルの説明～解決策～商品紹介～クロージングまでの一連の流れを完成させる。			
⑥ (10/29)	【到達目標】 小テスト2点 百貨店コスメカウンターで実際にカウンセリングを受け、プロの接客を学ぶ。				⑭ (1/21)	【到達目標】 小テスト3点 定期試験に向け、これまで学んだことを発揮できるよう、接客ロールプレイの練習を行う。			
⑦ (11/5)	【到達目標】 小テスト3点 カウンセリング体験を振り返り、良かった点と課題を整理するとともに、他チームの体験も共有しさまざまな接客を知識にする。				⑮ (1/28)	【定期試験】60 お客様とコミュニケーションを取りながら、お悩みやご要望に寄り添ったカウンセリングを行い、適切な化粧品を魅力的にご提案できる。			
⑧ (11/12)	【到達目標】 小テスト3点 カウンセリング体験で学んだ内容を活かし、目指す理想的な接客をロールプレイで表現する。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻を厳重管理する。将来、人から見られる仕事に就くことを意識し、授業中も美しい姿勢や言葉遣いを心がける。									

講義シラバス

科目名	ブランド別メイクアップテクニク	必修 選択の別	選択必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	石塚 絢 大谷 奈津美	講師 プロフィール	石塚:美容部員として長年にわたり現場経験を積み、多くのお客様へのメイク提案を担当。現在も外部にてメイクアップ活動を行い、トレンドと実践を融合した指導を行っている。 大谷:札幌ベルエポック美容専門学校を卒業後、札幌市内百貨店のDiorで美容部員として経験を積み、社内資格であるスキンケアスペシャリストの資格を取得。						

【授業を通じての到達目標】

様々な化粧品企業の特徴・概要を理解し表現できるようになる。
化粧品企業を知り、就職活動で実践することができるようになる。

【学習内容】

ブランドの理解(歴史・コンセプト・商品知識)を深め、基礎技術の習得。ブランドイメージに応じた実践的なメイク提案と施術を行う。

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

百貨店・専門店・ドラッグストアなどを利用する際は、化粧品会社や美容部員の雰囲気などにも注目すること

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/17)	【到達目標】 オリエンテーション:授業概要・評価方法の説明 / 百貨店ブランドの特徴とトレンドの関係性理解	⑨ (11/19)	【到達目標】 NARS ナチュラル×モード / 肌作り(素肌感)と色の引き算 (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)
② (10/1)	【到達目標】 CHANEL ブランド哲学と創設者ココシャネルが創る女性像 / シンプルで強さのあるメイク (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)	⑩ (11/26)	【到達目標】 資生堂 歴史・グローバル展開 クレドポーボーテ 高級ラインの世界観 / 上品・知性を意識したメイク IPSA 独自の肌計測「自律美肌」 (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)
③ (10/8)	【到達目標】 DIOR LVMHグループ(関連ブランド)ファッションとメイクの関係性/ 洗練された立体感メイク (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)	⑪ (12/3)	【到達目標】 RMK カジュアルナチュラルメイクの基礎 / 素肌感ベースメイク SUQQU 大人の艶、骨格メイク / 顔立ちに合わせた立体表現 日本人に合わせた色彩 (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)
④ (10/15)	【到達目標】 MAC プロフェッショナルブランドの特徴 / クリエイティブメイク (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)	⑫ (12/10)	【到達目標】 KOSE コスメデコルテ 先進スキンケアで肌本来の美しさと透明感 / 潤い・ハリ艶・過度に装飾せず洗練されたメイク(エレガント) アルピオン 乳液ファースト・札幌併設エレガンスがインバウンドにも人気 (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)
⑤ (10/22)	【到達目標】 エステーローダー / エイジング・上質洗練されたナチュラルメイク CLINIQUE / 皮膚科学に基づいた健やかな肌作り(清潔感) TOMFORD / 魅惑的で洗練されたラグジュアリーメイク (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)	⑬ (12/17)	【到達目標】 シュウウエムラ メイク=自己アート・自由でクリエイティブ / 多彩なコラボレーションで自由に表現するメイク (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)
⑥ (10/29)	【到達目標】 YSL モードとラグジュアリー / 光を操るベースメイクと色使いの応用 (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)	⑭ (1/21)	【到達目標】 カバーマーク 肌トラブルをカバーしつつ自然な美しさを引き出す アクセーヌ 敏感肌トラブル肌でも安心安全、低刺激・高機能スキンケア (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)
⑦ (11/5)	【到達目標】 ジルスチャート かわいいに恋するすべての人に / 「ときめき」「幸福感」「透明感」可愛らしく上品なフェミニンメイク (コンセプトや世界観を表現、理解することができる。基本的なメイク技術を正確に実践できる。)	⑮ (1/28)	【定期試験】60 ・各ブランドのコンセプトや世界観を表現することができる。 ・基本的なメイク技術(アイ・リップ・ベース)を正確に表現できる。 →最終「自分で考えて仕上げられる」
⑧ (11/12)	【到達目標】 ・中間実技実習 ・各ブランドのコンセプトや世界観を表現することができる。 ・基本的なメイク技術(アイ・リップ・ベース)を正確に表現できる。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	ホスピタリティ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	棚村 弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
接客の心を学び、様々な年代・性別に対するマインドを養い、コミュニケーションを通じ気遣いを体現できるようになる 職場体験を通し、職業理解を深める									
【授業を通じての到達目標】									
コミュニケーションスキルを活かし、気遣いを体現することが出来るようになる									
【学習内容】									
ホスピタリティの定義を理解して(おもてなし)の行動や言動・考え方について学習し接客・接遇の場面で具現化できるようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① 9/17	【到達目標】 (オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する ☆ホスピタリティの定義				⑨ 11/19	【到達目標】 ②人と親しくなる付き合い方(ご近所さん・訪問・おもてなし時の素敵な振る舞い・仕事でのお付き合い)を学習して実践出来る			
② 10/1	【到達目標】 ①好感を持たれる話し方(会話のきっかけ作り・気持ちの伝え方・受け答えのコツ)を学習して実践出来るようになる(3点)				⑩ 11/26	【到達目標】 ①親しい人との付き合い方(友人のお付き合い・目上の方とのお付き合い)を学習して実践出来るようになる(3点)			
③ 10/8	【到達目標】 ②好感を持たれる話し方(会話のきっかけ作り・気持ちの伝え方・受け答えのコツ)を学習して実践出来るようになる(3点)				⑪ 12/3	【到達目標】 ②親しい人との付き合い方(友人のお付き合い・目上の方とのお付き合い)を学習して実践出来るようになる(3点)			
④ 10/15	【到達目標】 ①言いにくい気持ちの上手な伝え方(人に気分を害された時の対処法・失敗してしまった時の対処法)を学習して実践出来るようになる(3点)				⑫ 12/10	【到達目標】 ①ビジネスの基本(ほう・れん・そう)電話対応(かける・受けるとき)を学習して実践出来るようになる(3点)			
⑤ 10/22	【到達目標】 ②言いにくい気持ちの上手な伝え方(人に気分を害された時の対処法・失敗してしまった時の対処法)を学習して実践出来るようになる(3点)				⑬ 12/17	【到達目標】 ②ビジネスの基本(ほう・れん・そう)電話対応(かける・受けるとき)を学習して実践出来るようになる(3点)			
⑥ 10/29	【到達目標】 大人のマナー(敬語の使い方)を学習して実践出来るようになる ①(3点)				⑭ 1/21	【到達目標】 1～13週のまとめ(課題に対して実践する)			
⑦ 11/5	【到達目標】 大人のマナー(敬語の使い方)を学習して実践出来るようになる ②(3点)				⑮ 1/28	【定期試験】60 1～13週のまとめ(課題に対して実践する)			
⑧ 11/12	【到達目標】 ①人と親しくなる付き合い方(ご近所さん・訪問・おもてなし時の素敵な振る舞い・仕事でのお付き合い)(3点)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									